

平成27年度

台東区民の意識調査

概要版

調査の概要

- ・調査対象 台東区在住の満20歳以上の男女個人
- ・標本数 1,500人
- ・抽出方法 無作為抽出法
- ・調査方法 郵送配布－訪問回収法
(訪問回収にあたっては、区職員が300件の回収を担当)
- ・有効回収標本数(率) 1,054標本(70.3%)
- ・調査期間 平成27年7月1日(水)～7月21日(火)

調査の内容

1. 定住性…………… P 5	10. まちづくり…………… P 15
2. 出産・子育て…………… P 6	11. 人権・男女共同参画社会…………… P 15
3. 2020年東京オリンピック・ パラリンピック競技大会…………… P 8	12. 福祉のまちづくり…………… P 16
4. 観光振興…………… P 8	13. かかりつけ医・歯科医・薬局… P 17
5. 浅草文化観光センター…………… P 10	14. 芸術・文化…………… P 17
6. スポーツ活動…………… P 11	15. 生涯学習…………… P 18
7. 災害対策…………… P 13	16. 図書館…………… P 19
8. 生活安全…………… P 14	17. 広報…………… P 20
9. 地域活動…………… P 14	18. ケーブルテレビ…………… P 21
	19. 区政への関心と要望…………… P 22

はじめに

台東区では、常に区民のニーズに即した施策を展開し、暮らしやすいまちを区民とともにつくり上げるため、区民の皆様のご意見をお聴きする「区長への手紙」や「区政サポーター」など様々な広聴事業を行っています。

「台東区民の意識調査」は、昭和45年から広聴事業の一環として実施しており、今回で35回目となります。

今年度は、継続調査の「定住性」「施策への要望」の他に、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」「災害対策」など、19テーマについて伺いました。

調査結果の取りまとめをいたしましたので、ご報告いたします。

調査結果は、「区民の声」として今後の区政運営の貴重な資料として活用させていただきます。

今回の「台東区民の意識調査」の実施にあたり、ご協力いただきました区民の皆様に、心からお礼を申し上げます。

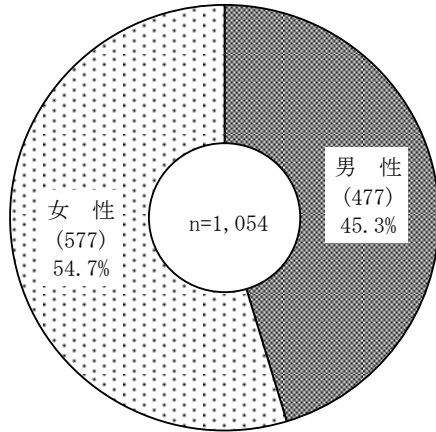
平成27年12月

台東区総務部 広報課

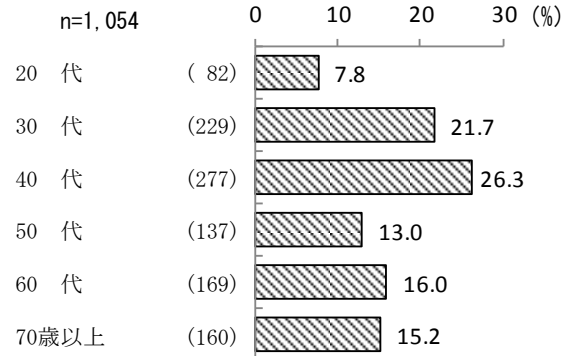
※ この報告書は、台東区のホームページ <http://www.city.taito.lg.jp/> に掲載しています。

標本構成

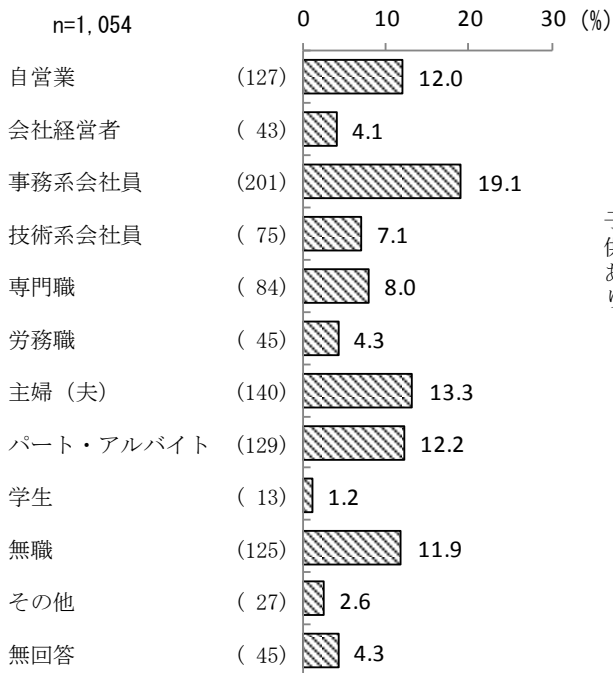
性別



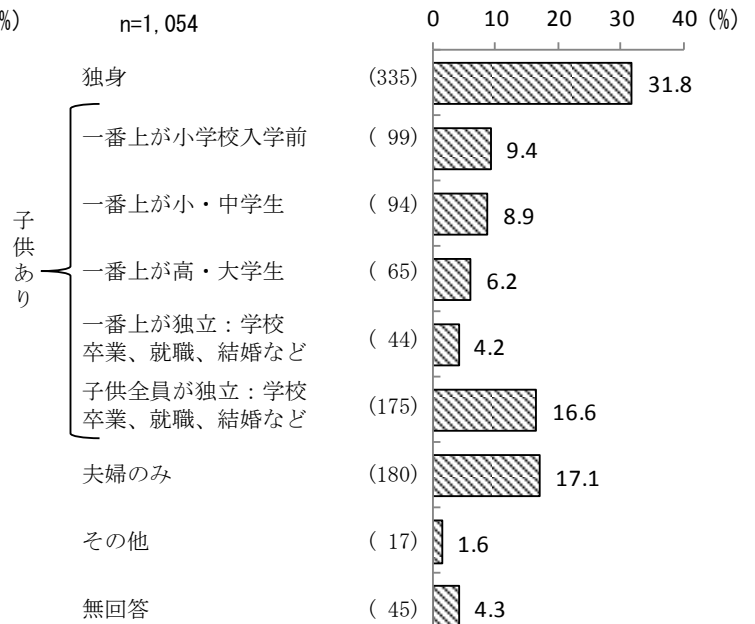
年代



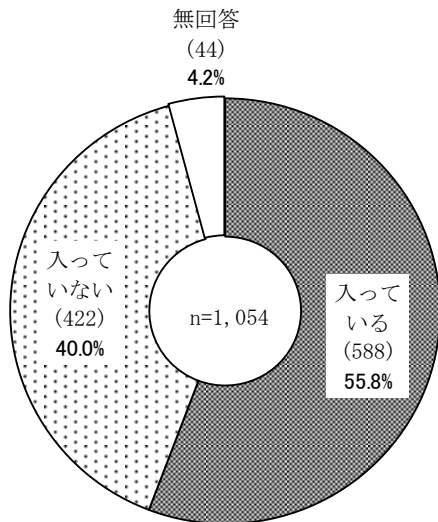
職業



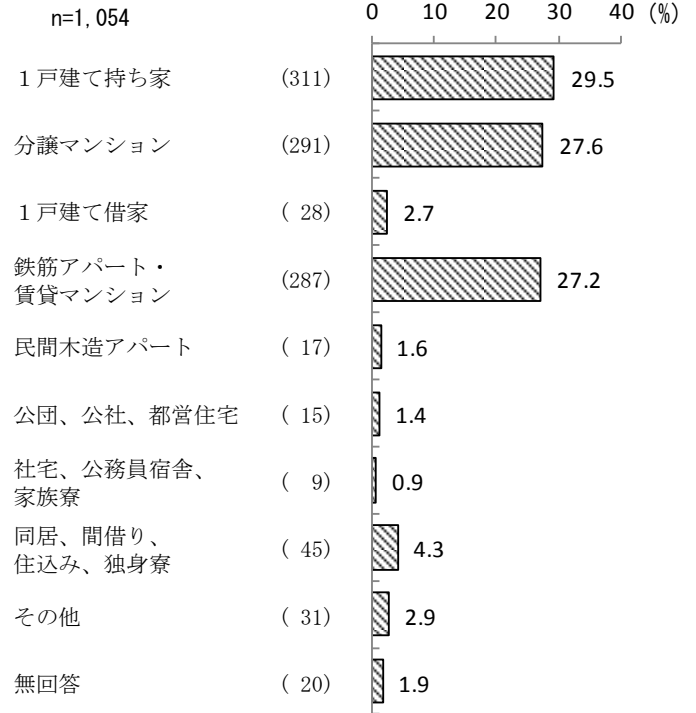
家族構成



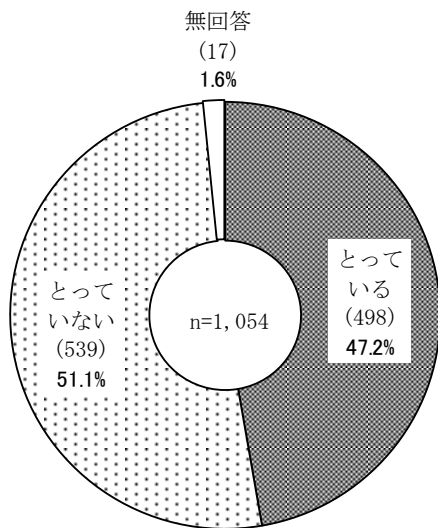
町会への加入状況



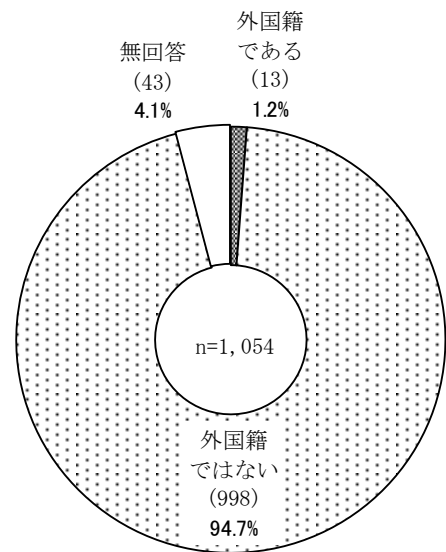
住居形態



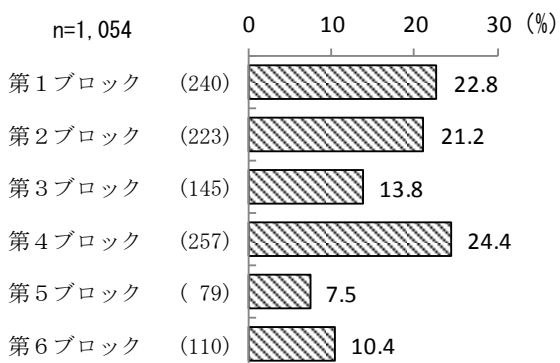
新聞の購読状況



国籍



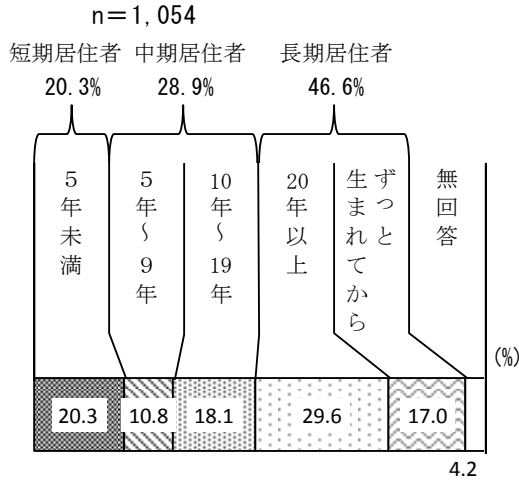
地区



1. 定住性

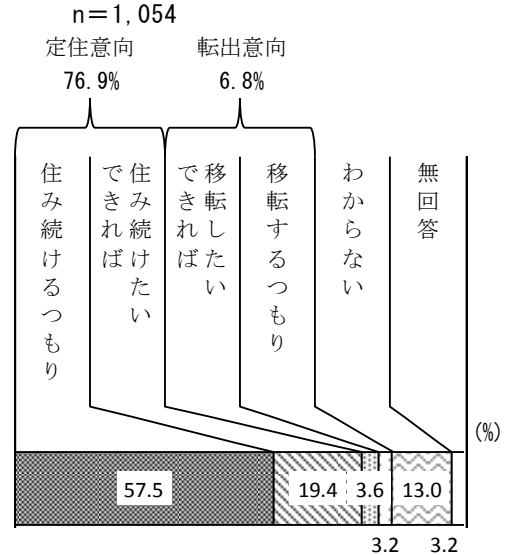
居住年数

『長期居住者』が5割近く



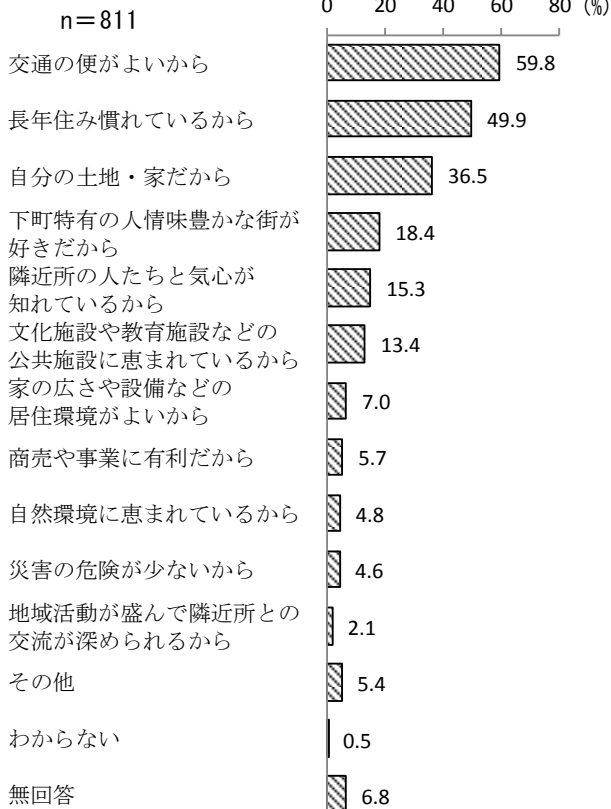
定住・転出意向

『定住意向』が8割近く



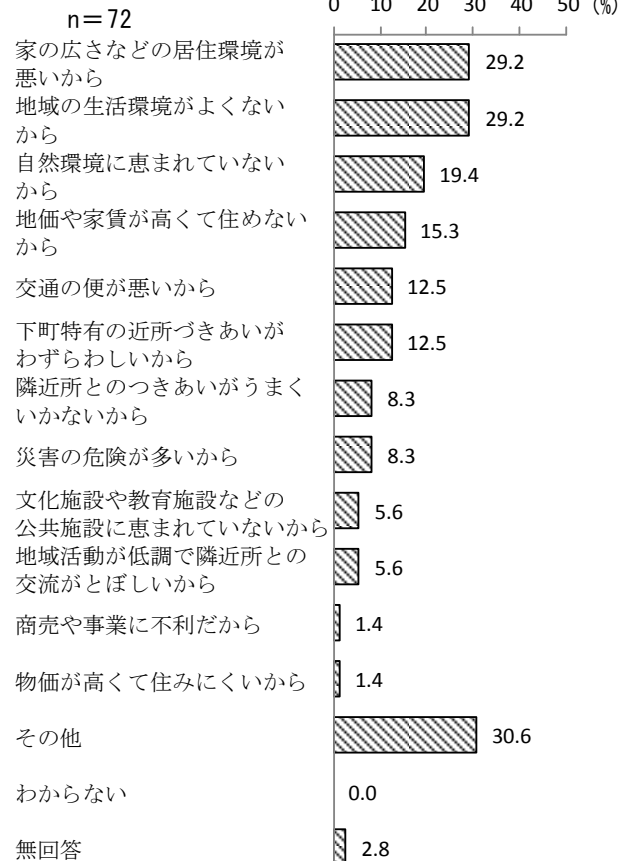
定住意向理由

『交通の便がよいから』が6割



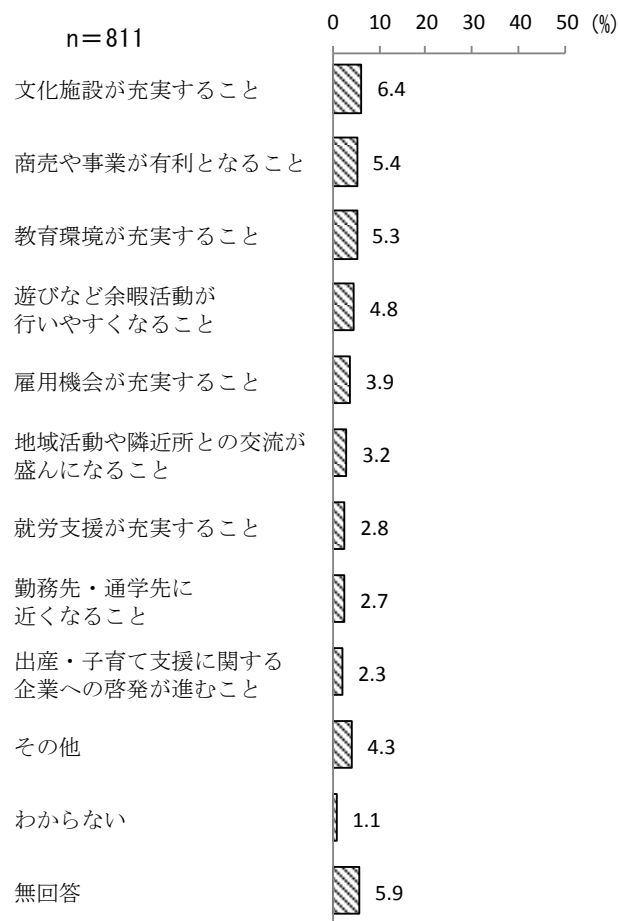
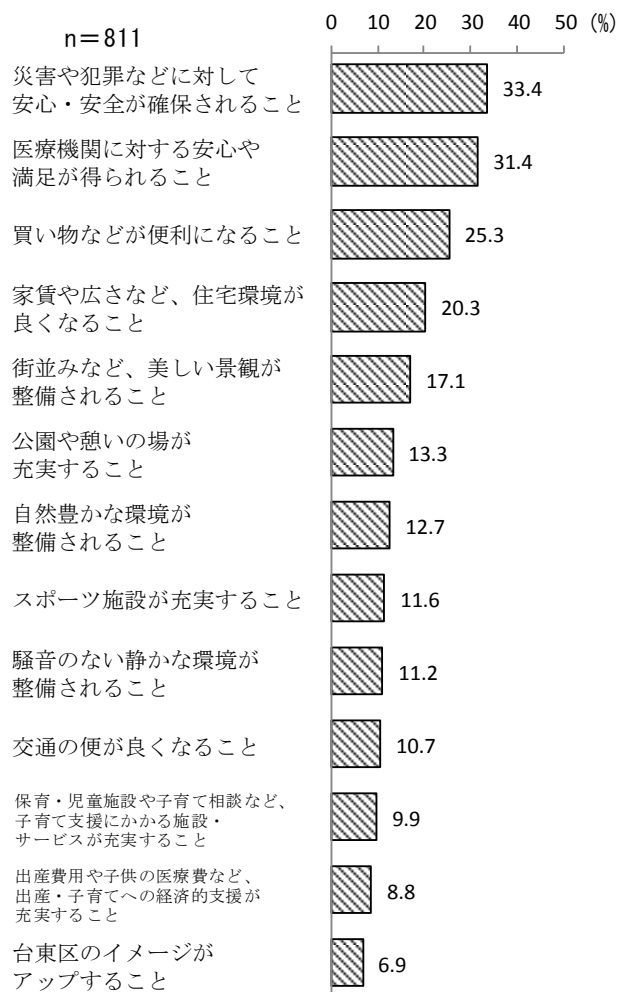
転出意向理由

『家の広さなどの居住環境が悪いから』、
『地域の生活環境がよくないから』がほぼ3割



住み続ける上での改善点

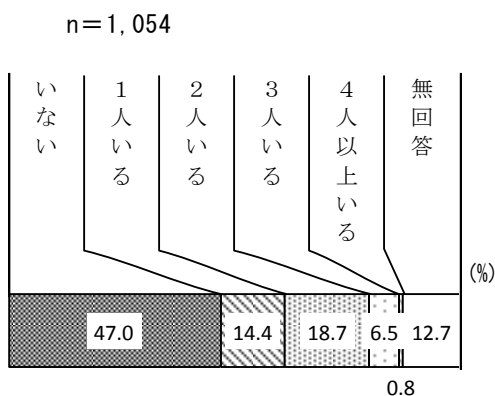
「災害や犯罪などに対して安心・安全が確保されること」が3割を超える



2. 出産・子育て

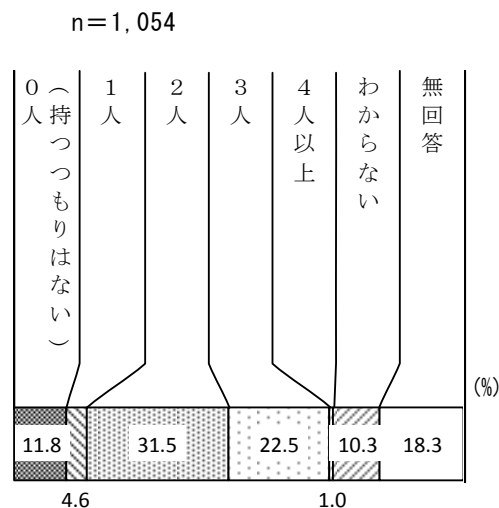
子供の人数

「2人いる」が2割近く



理想的な子供の人数

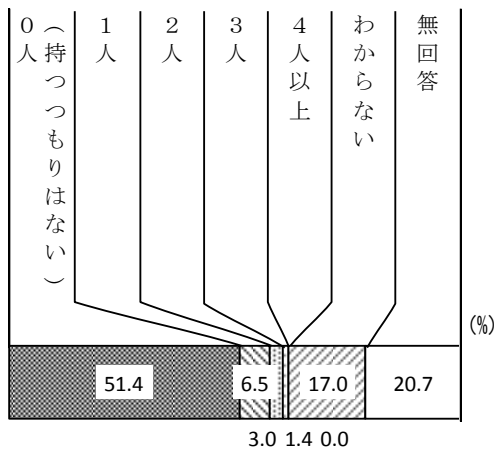
「2人」が3割を超える



今後の子供の予定人数

「0人（持つつもりはない）」が5割を超える

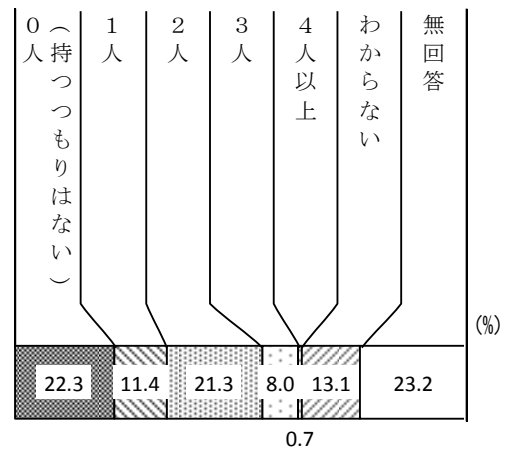
n=1,054



子供の人数の合計

「0人（持つつもりはない）」が2割を超える

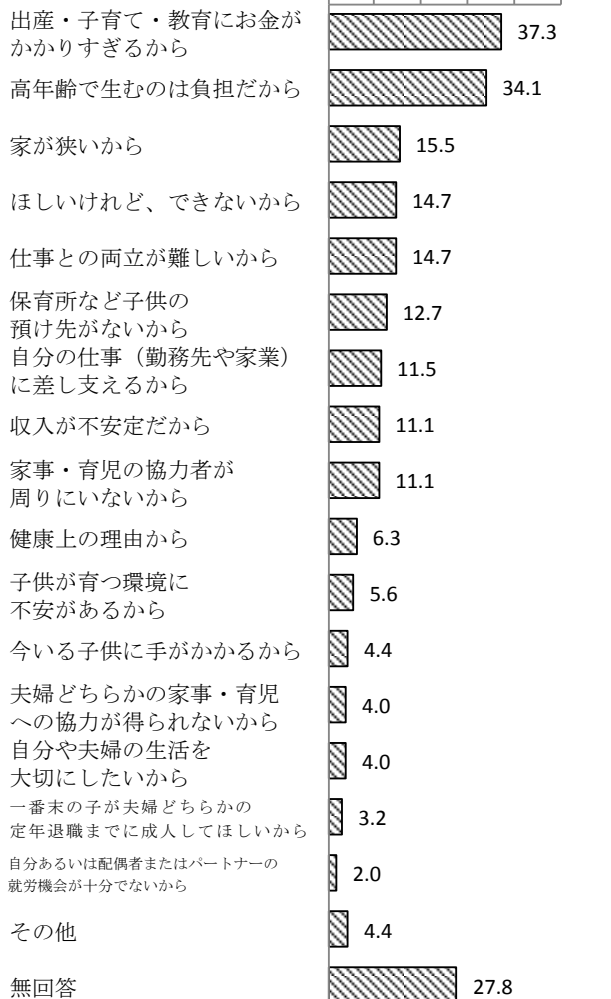
n=1,054



理想とする人数よりも少なくなってしまう理由

「出産・子育て・教育にお金がかかりすぎるから」が4割近く

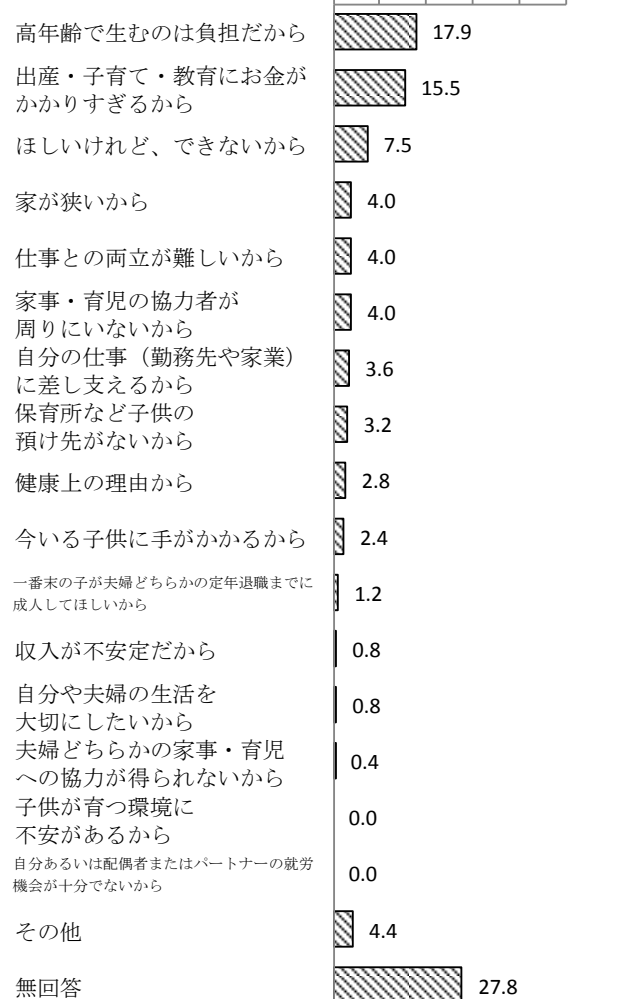
n=252



理想とする人数よりも少なくなってしまう理由（最も重要なもの）

「高齢で生むのは負担だから」が2割近く

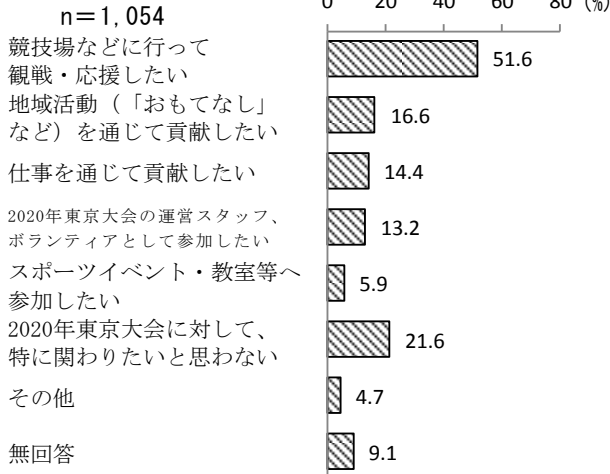
n=252



3. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会

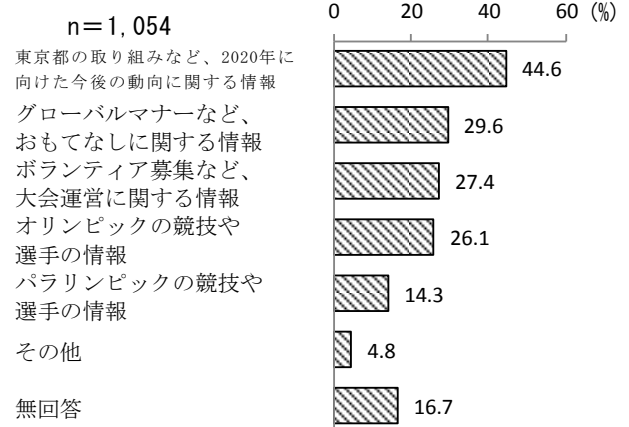
2020年東京大会への参加形態

「競技場などに行って観戦・応援したい」が5割を超える



2020年東京大会に向けて知りたい情報

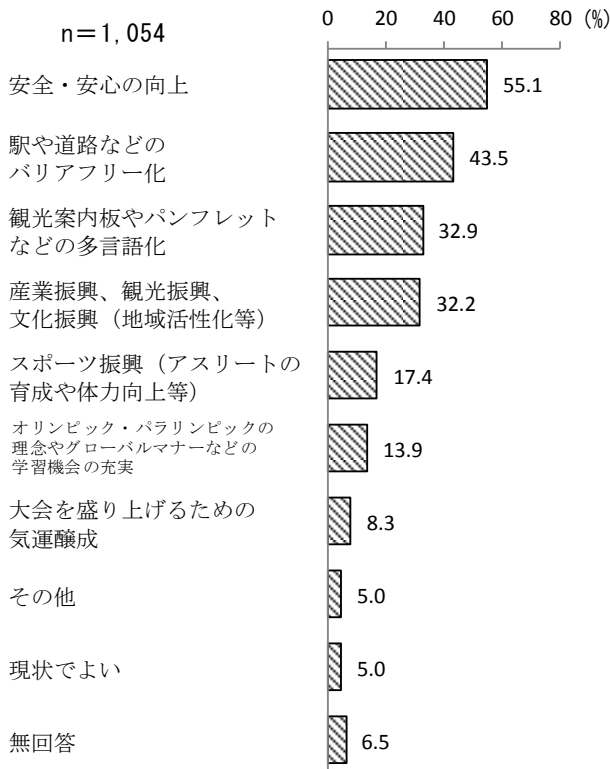
「東京都の取り組みなど、2020年に向けた今後の動向に関する情報」が4割半ば



4. 観光振興

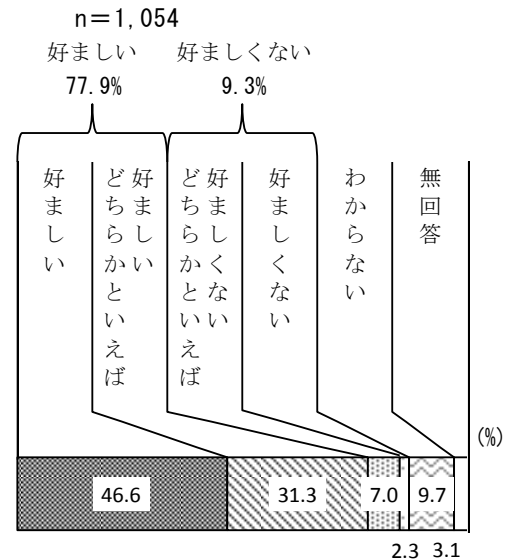
2020年東京大会に向けて力を入れていく分野

「安全・安心の向上」が5割半ば



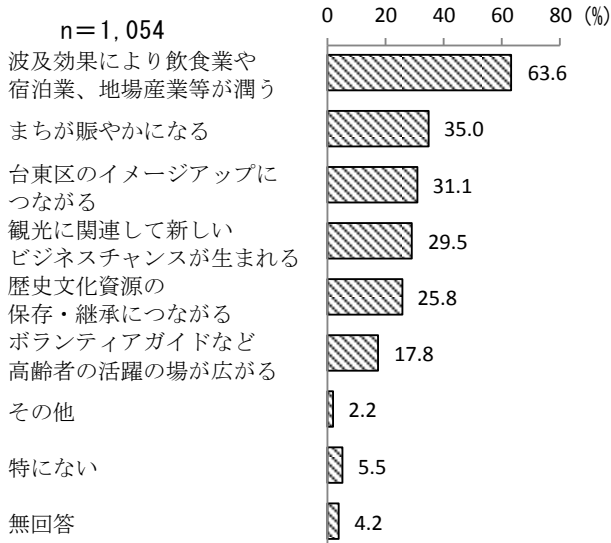
観光客の増加についての考え

『好ましい』が8割近く



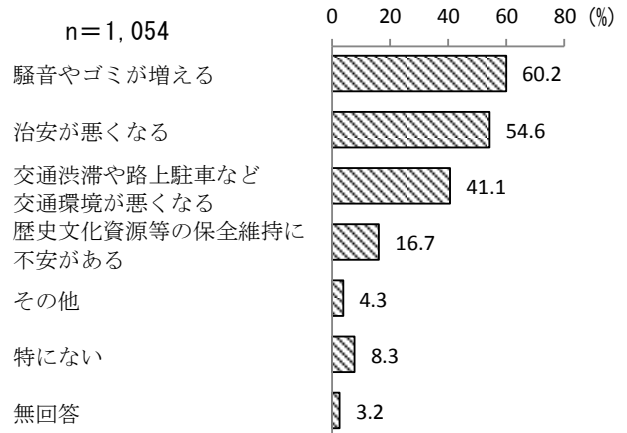
観光客が訪れることで期待する プラスの効果

「波及効果により飲食業や宿泊業、地場産業等
が潤う」が6割を超える



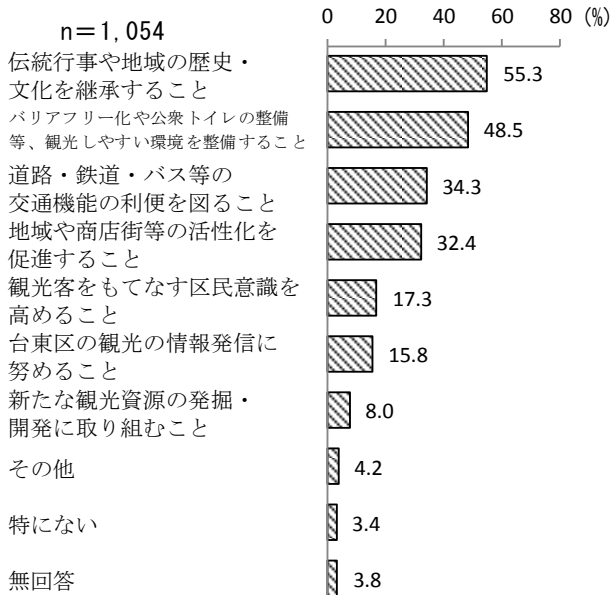
観光客が訪れることで心配する マイナスの影響

「騒音やゴミが増える」が6割



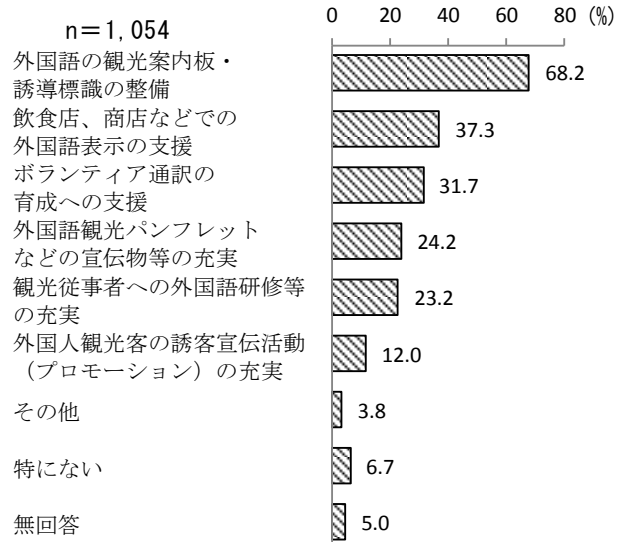
観光振興の上で重要なこと

「伝統行事や地域の歴史・文化を継承すること」
が5割半ば



外国人観光客の増加に対する取り組み

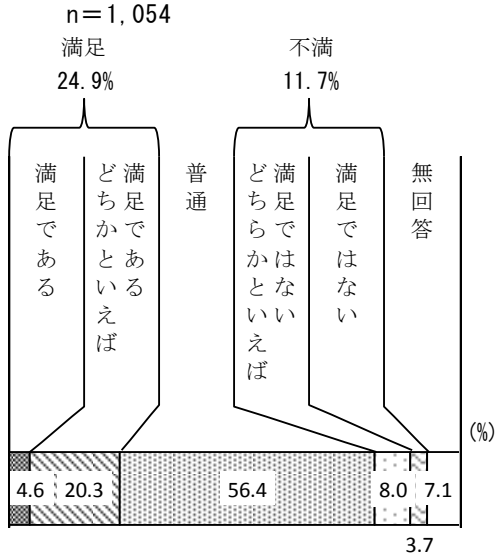
「外国語の観光案内版・誘導標識の整備」が
7割近く



5. 浅草文化観光センター

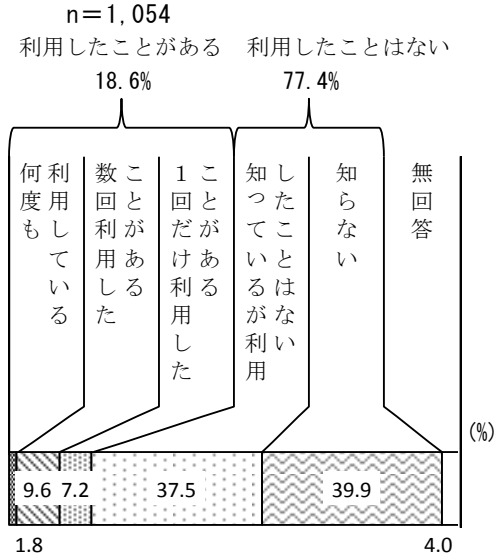
区の観光振興への取り組みの満足度

「普通」が5割半ば



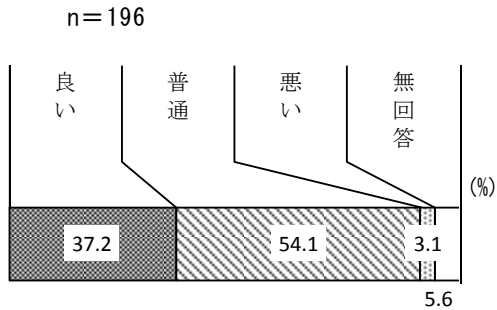
浅草文化観光センターの利用状況

「知らない」が4割



浅草文化観光センターを利用した感想

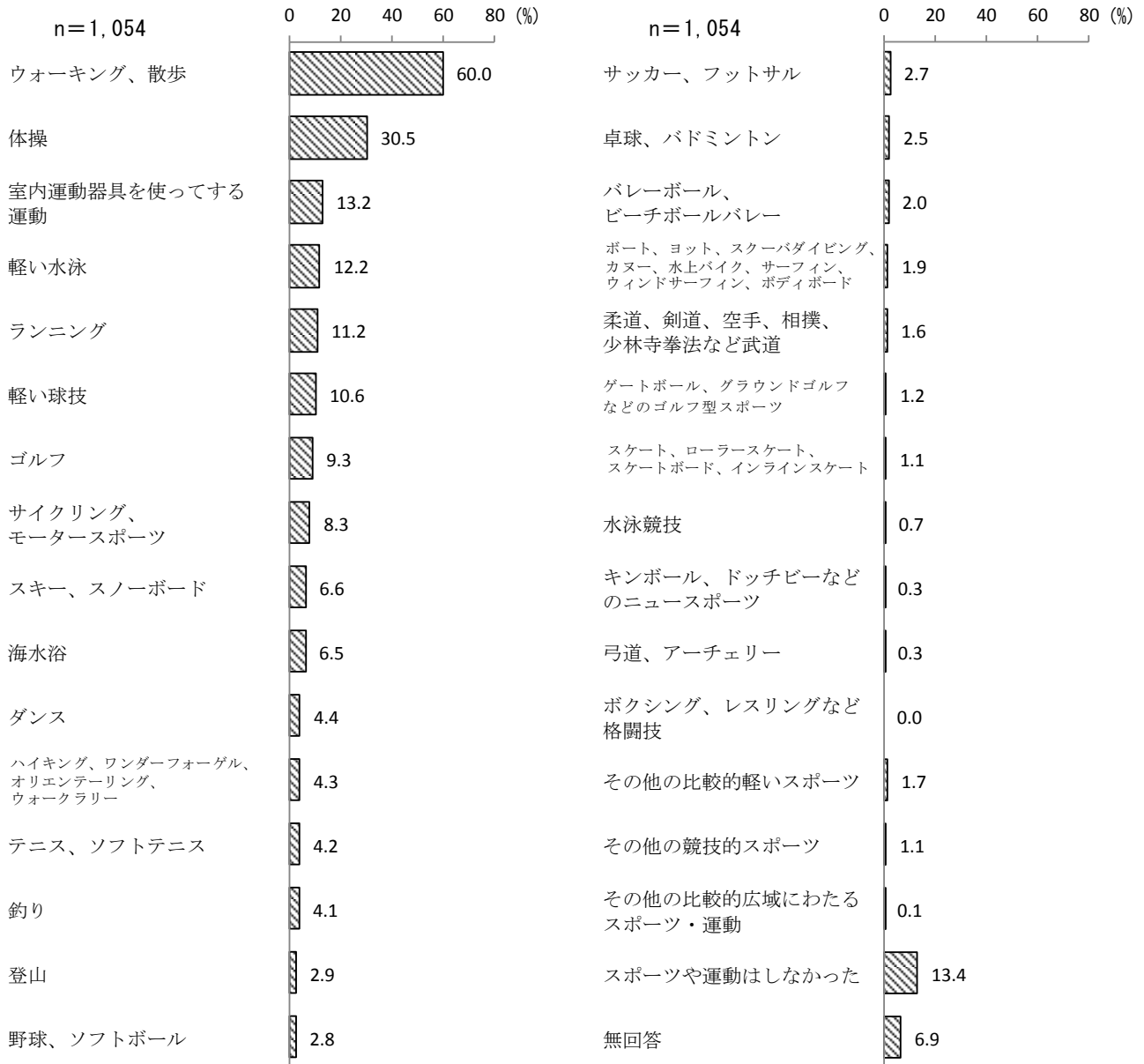
「普通」が5割半ば



6. スポーツ活動

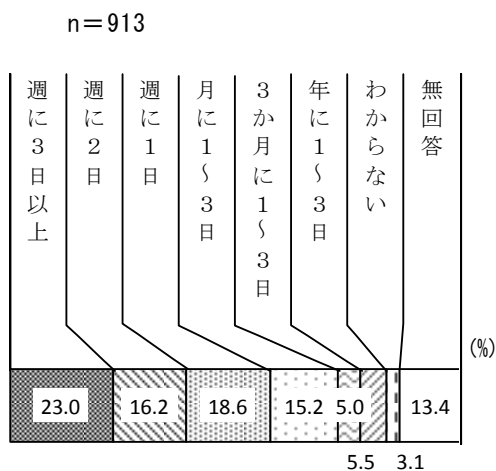
この1年間に行ったスポーツや運動

「ウォーキング、散歩」が6割



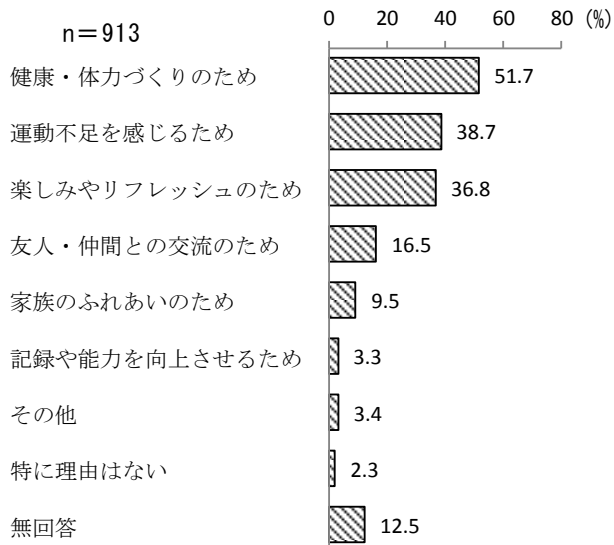
スポーツや運動を行った頻度

「週に3日以上」が2割を超える



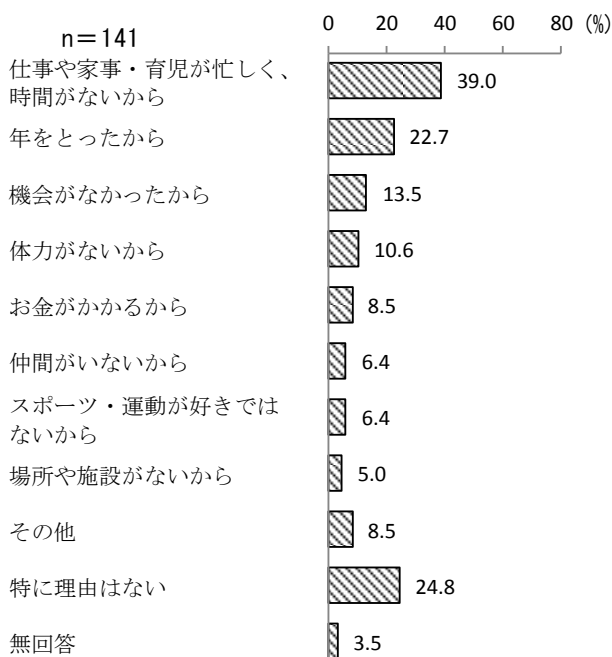
スポーツや運動をした理由

「健康・体力づくりのため」が5割を超える



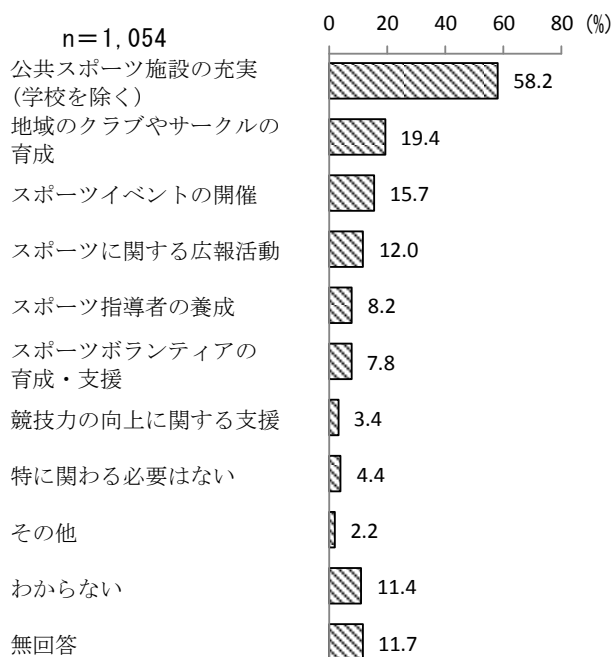
スポーツや運動をしなかった理由

「仕事や家事・育児が忙しく、時間がないから」がほぼ4割



スポーツ活動の推進のために力を入れる施策

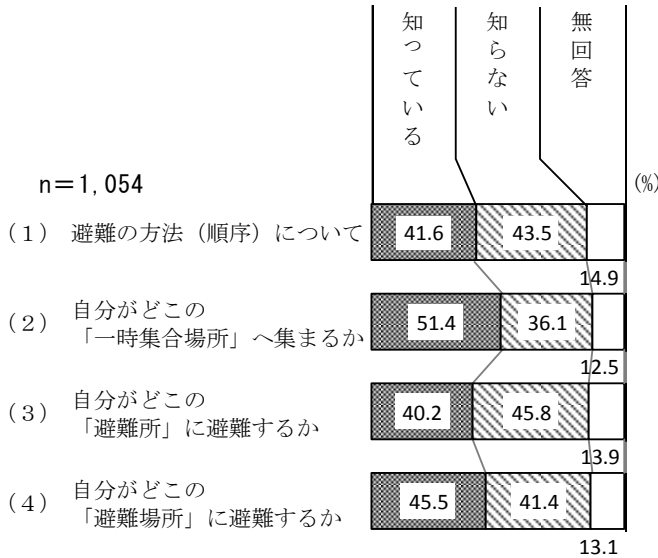
「公共スポーツ施設の充実（学校を除く）」が6割近く



7. 災害対策

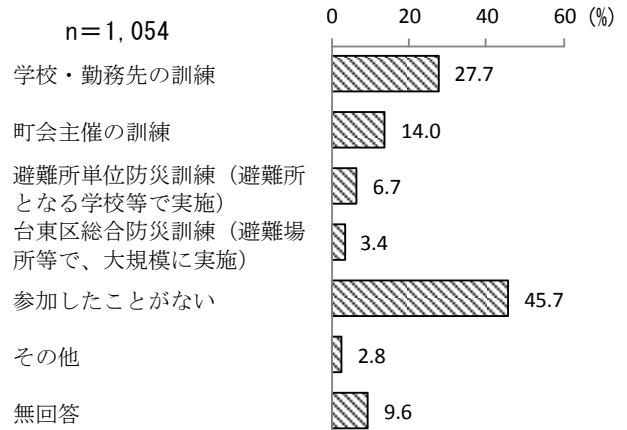
避難の方法の認知度

【一時集合場所】が5割を超え、
【避難所】が4割、【避難場所】が4割半ば



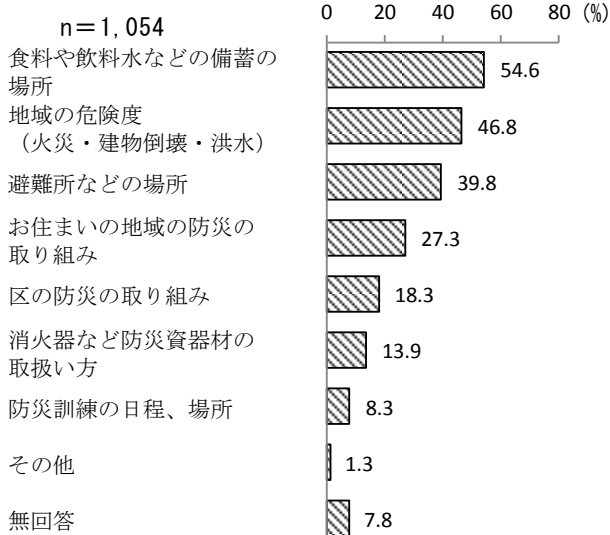
参加したことがある防災訓練

「学校・勤務先の訓練」が3割近く、
一方、「参加したことがない」が4割半ば



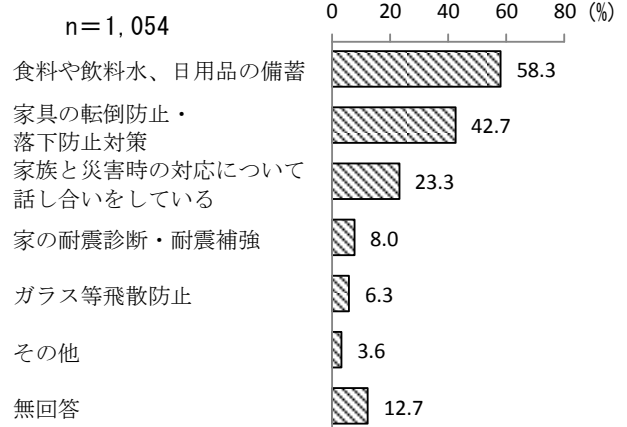
防災に対して知りたい情報

「食料や飲料水などの備蓄の場所」が5割半ば



地震に対する備え

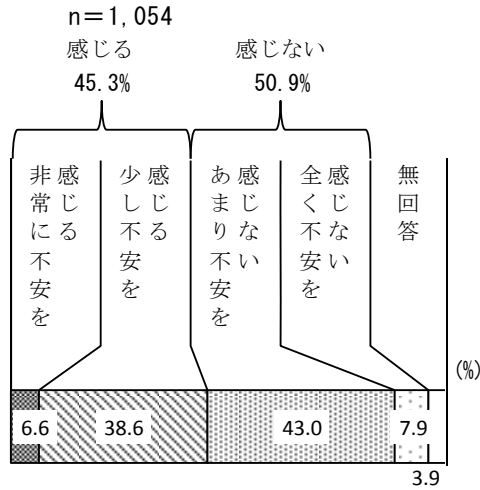
「食料や飲料水、日用品の備蓄」が6割近く



8. 生活安全

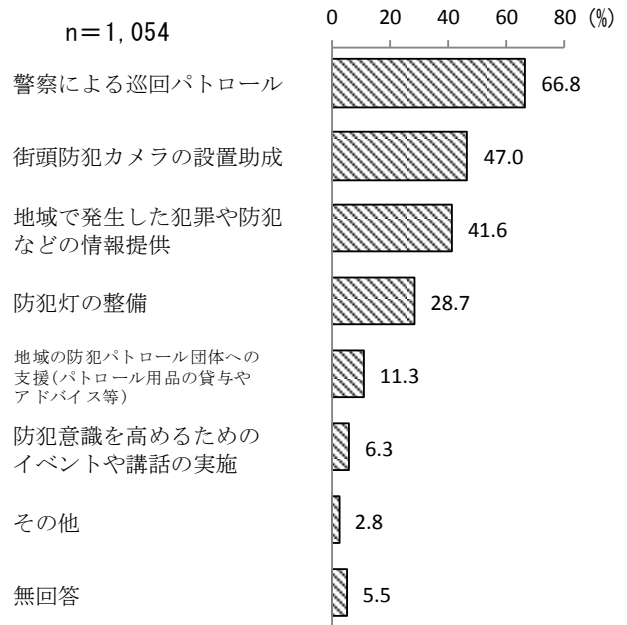
日常生活での治安の状況

不安を『感じない』がほぼ5割



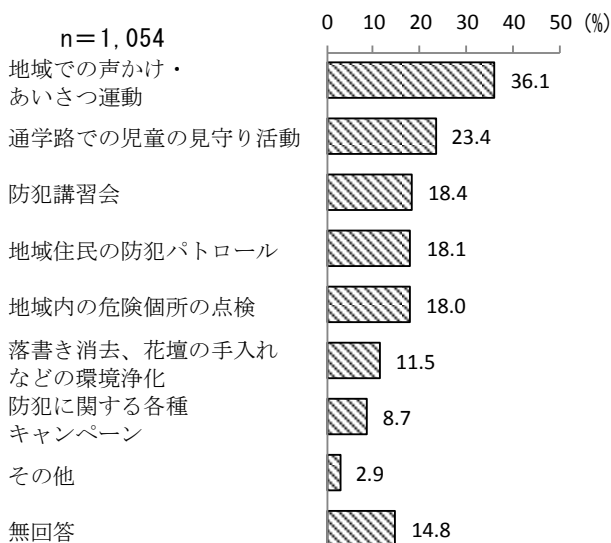
地域の防犯活動に対する 取り組み強化の要望

「警察による巡回パトロール」が7割近く



参加したい防犯活動

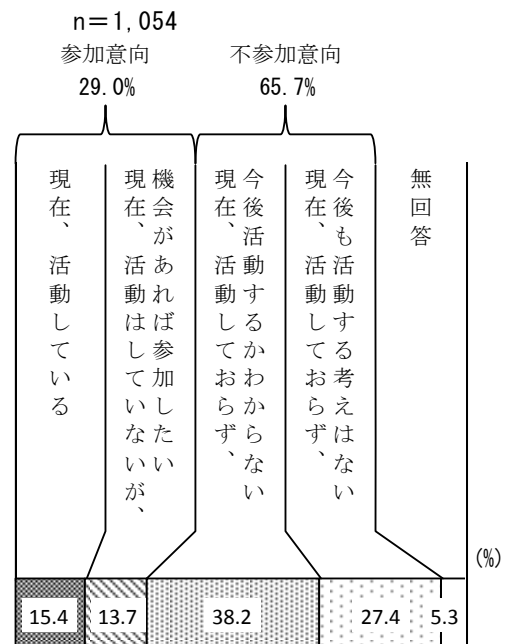
「地域での声かけ・あいさつ運動」が3割半ば



9. 地域活動

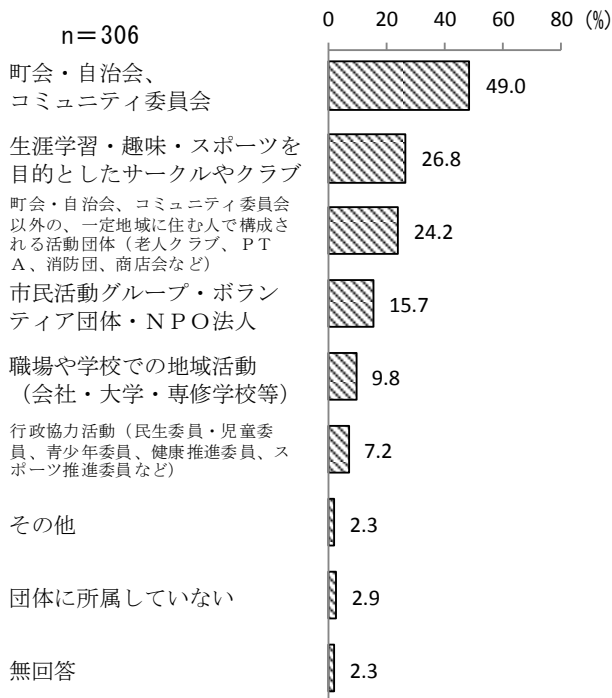
地域活動への参加状況

「現在、活動しておらず、今後活動するかわからない」が4割近く



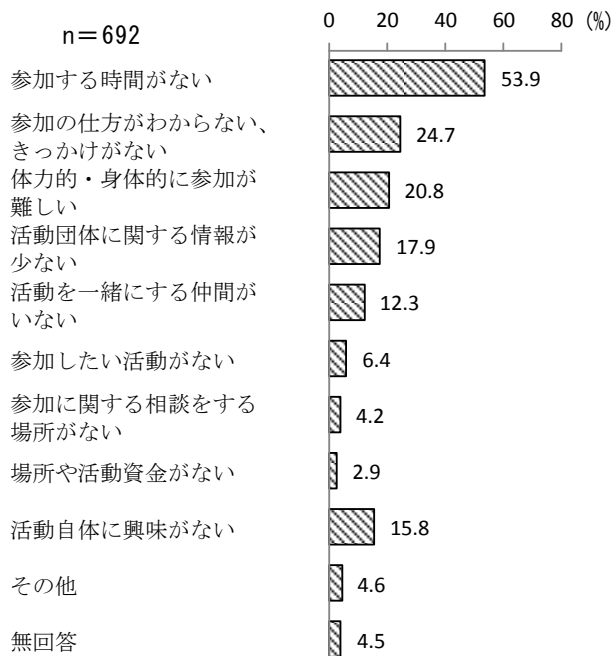
活動・参加している（参加したい） 地域活動の団体

「町会・自治会、コミュニティ委員会」が
ほぼ5割



地域活動に参加していない理由

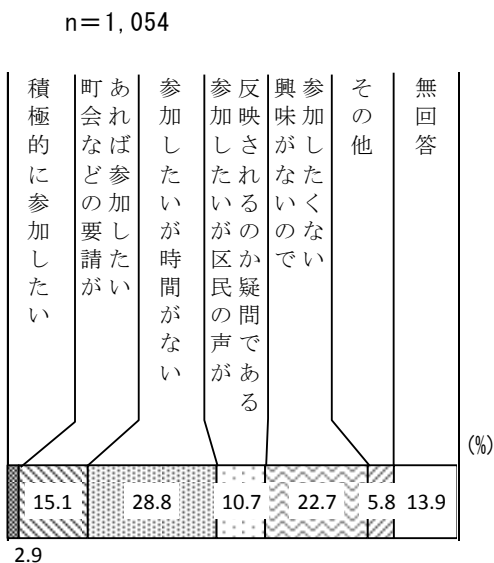
「参加する時間がない」が5割を超える



10. まちづくり

「まちづくり協議会」への参加の考え

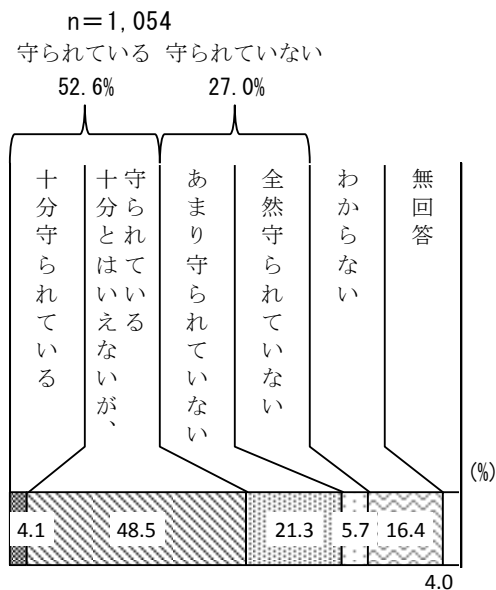
「参加したいが時間がない」が3割近く



11. 人権・男女共同参画社会

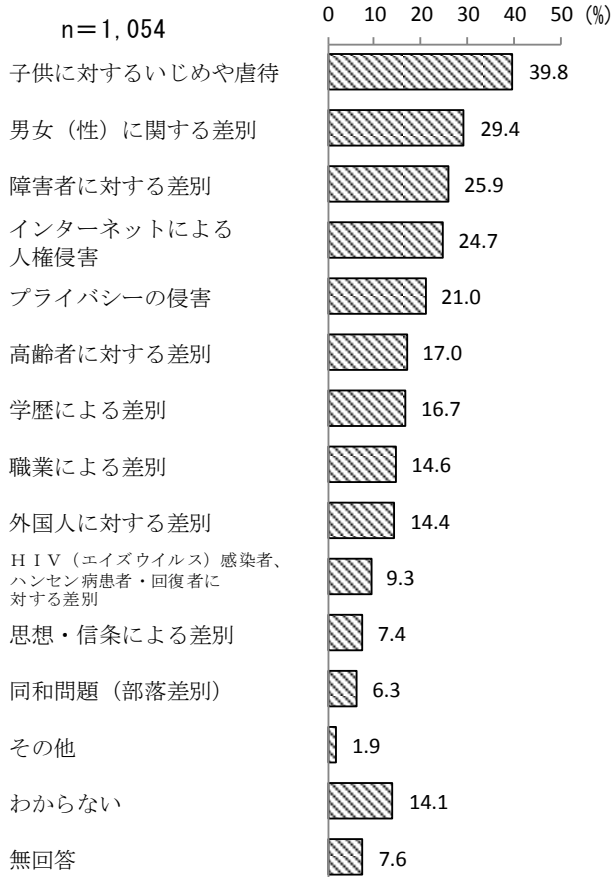
すべての人の「人権」が守られているか

『守られている』が5割を超える



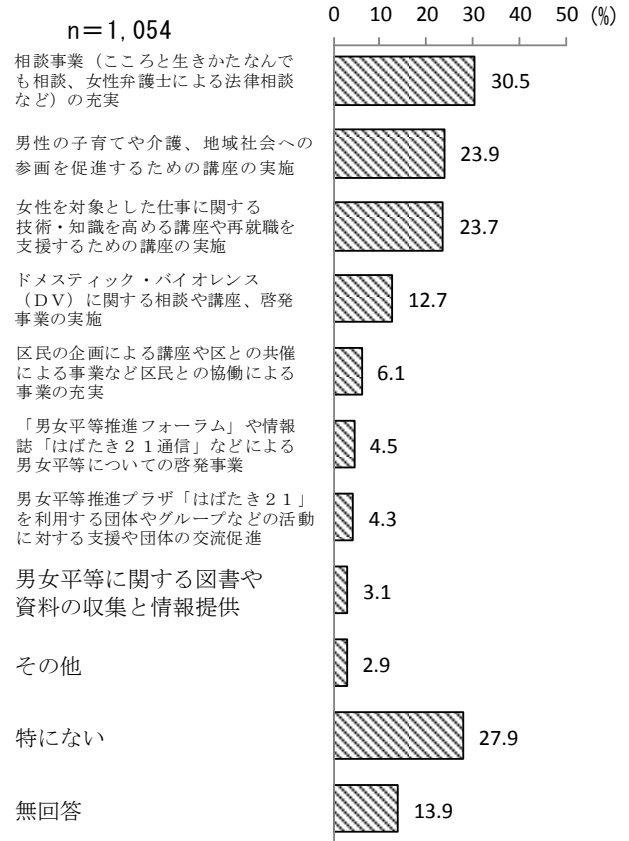
日常生活の中での人権侵害

「子供に対するいじめや虐待」が4割



「はばたき21」で力を入れていくべき事業

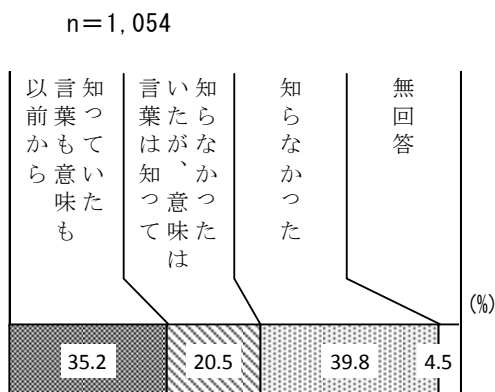
「相談事業(こころと生きかたなんでも相談、女性弁護士による法律相談など)の充実」がほぼ3割



12. 福祉のまちづくり

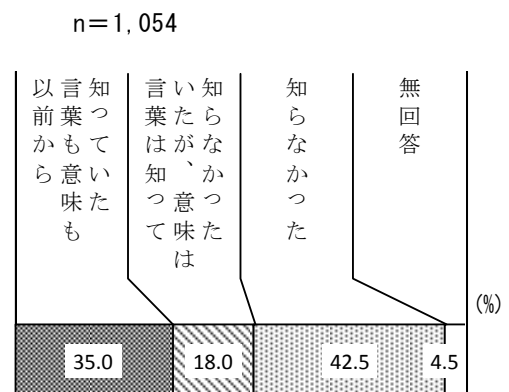
心のバリアフリーという言葉の認知度

「知らなかった」が4割



ユニバーサルデザインという言葉の認知度

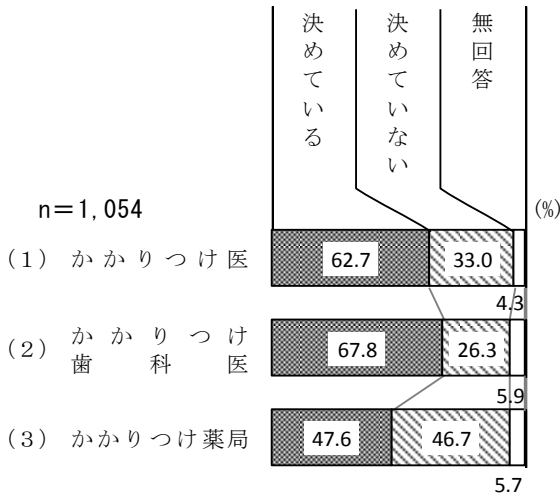
「知らなかった」が4割を超える



13. かかりつけ医・歯科医・薬局

かかりつけ医・歯科医・薬局を決めているか

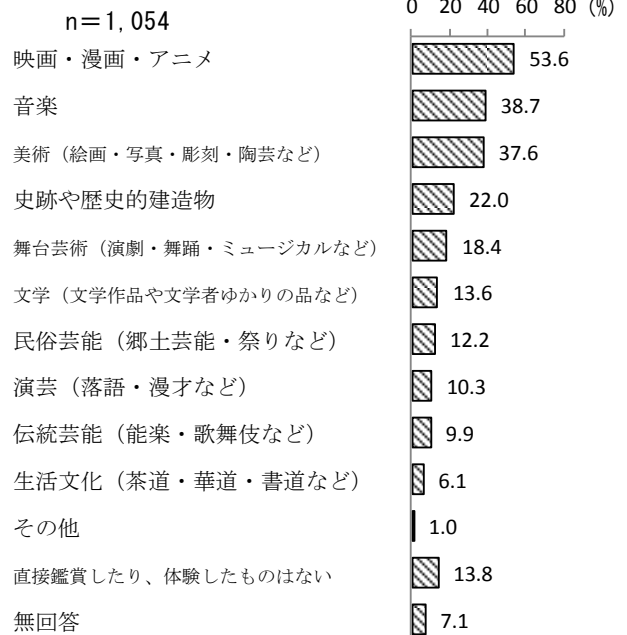
「かかりつけ医」と「かかりつけ歯科医」が6割台



14. 芸術・文化

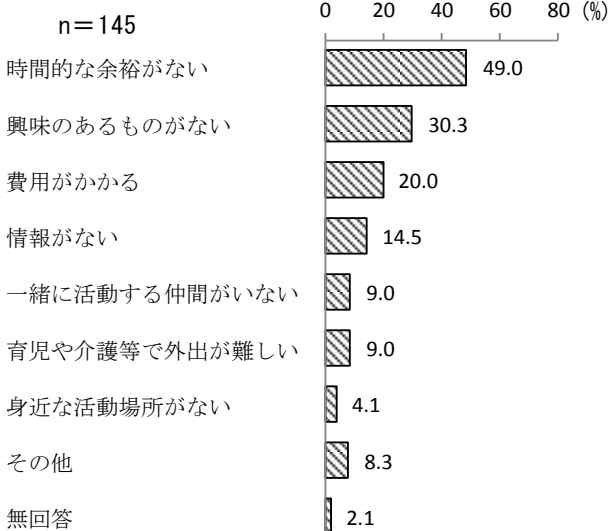
この1年間に鑑賞したり体験した芸術文化の分野

「映画・漫画・アニメ」が5割を超える



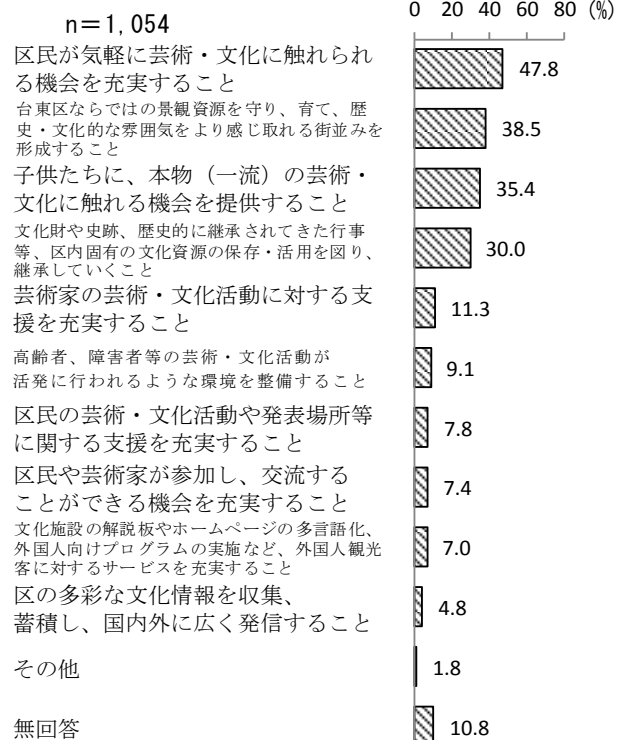
この1年間に鑑賞や体験をしなかった理由

「時間的な余裕がない」がほぼ5割



台東区の芸術・文化の取り組みで重要なこと

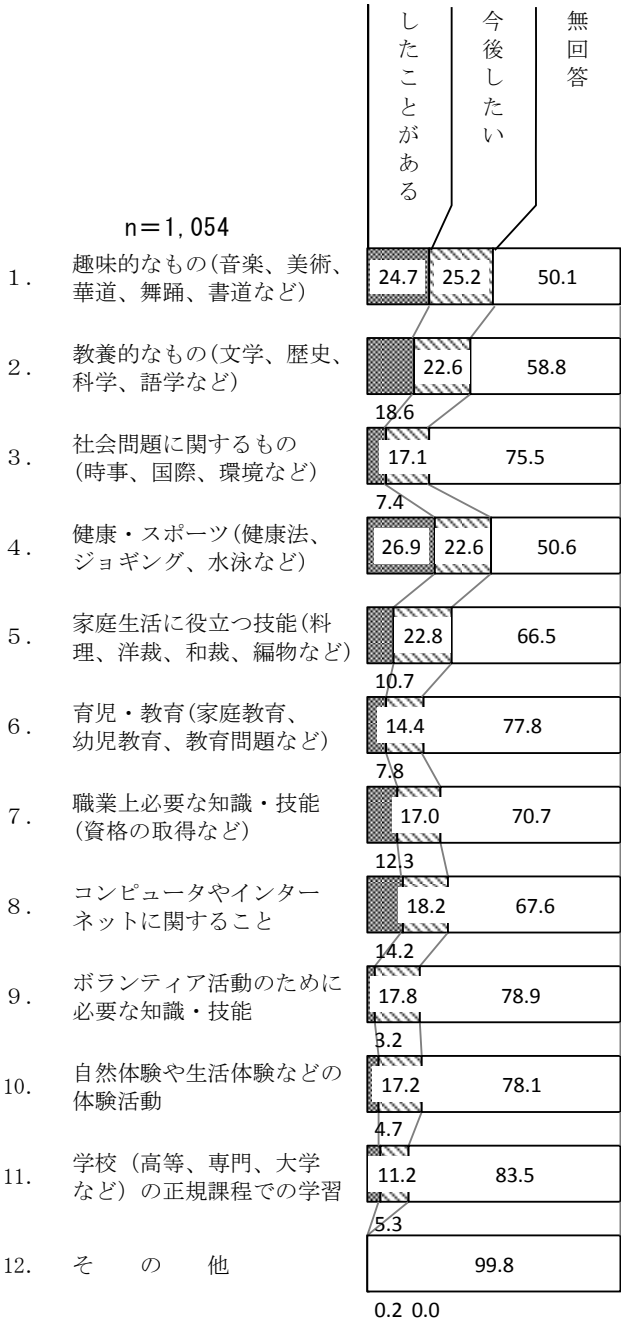
「区民が気軽に芸術・文化に触れられる機会を充実すること」が5割近く



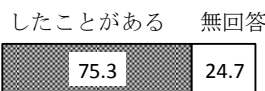
15. 生涯学習

この1年間に行った（今後したい）生涯学習

【したことがある】は「健康・スポーツ（健康法、ジョギング、水泳など）」が3割近く、
 【今後したい】は「趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）」が2割半ば

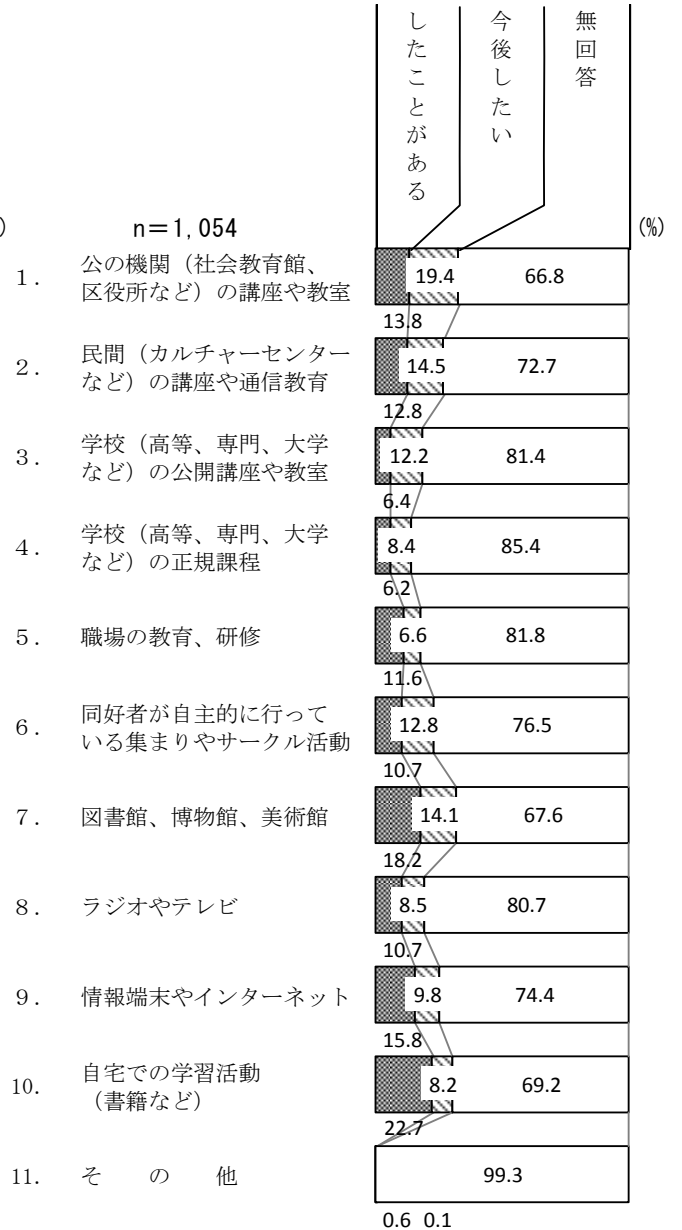


この1年間に生涯学習をしたことがあると回答した方の割合



生涯学習の場所や形態

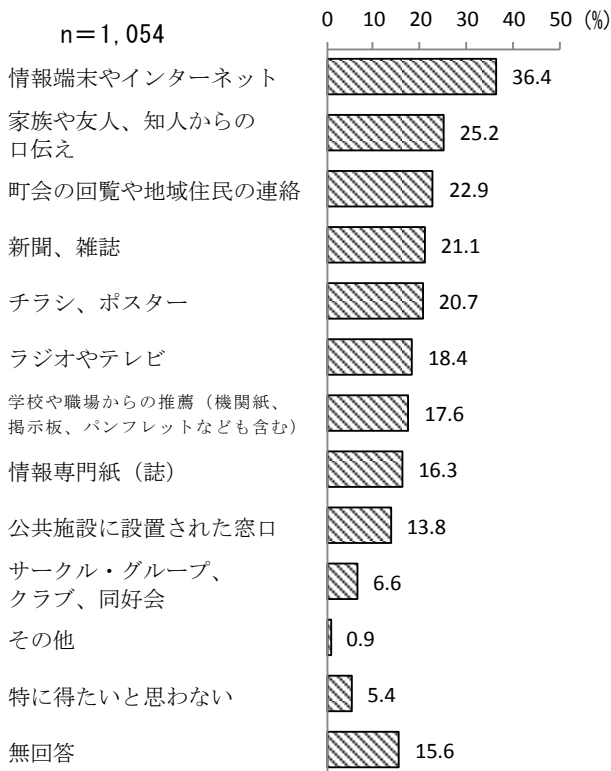
【したことがある】は「自宅での学習活動（書籍など）」が2割を超え、
 【今後したい】は「公の機関（社会教育館、区役所など）の講座や教室」がほぼ2割



16. 図書館

生涯学習に関する情報の入手方法

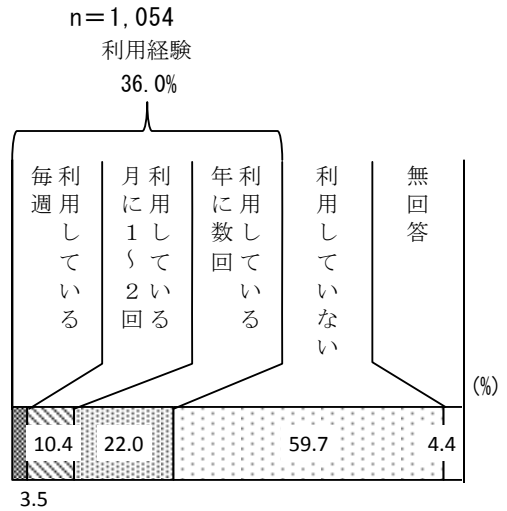
「情報端末やインターネット」が3割半ば



この1年間の図書館の利用状況

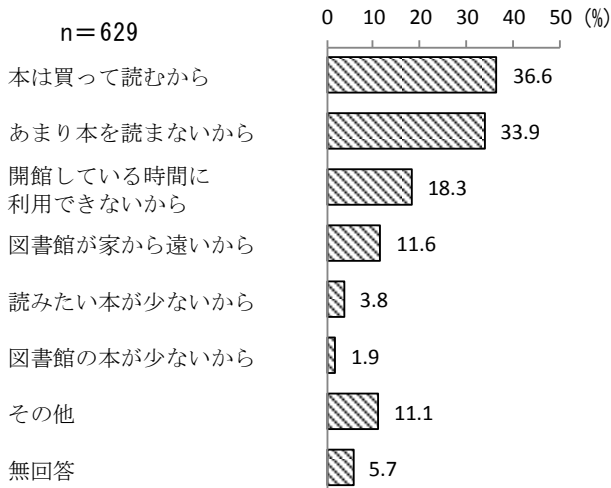
「年に数回利用している」が2割を超える一方、

「利用していない」が6割



図書館を利用しない理由

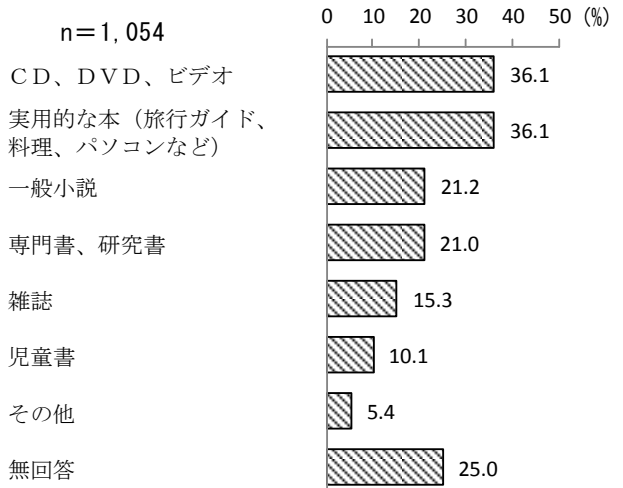
「本は買って読むから」が4割近く



図書館等で充実してほしいもの

「CD、DVD、ビデオ」、「実用的な本（旅行ガイド、料理、パソコンなど）」が3割半ば

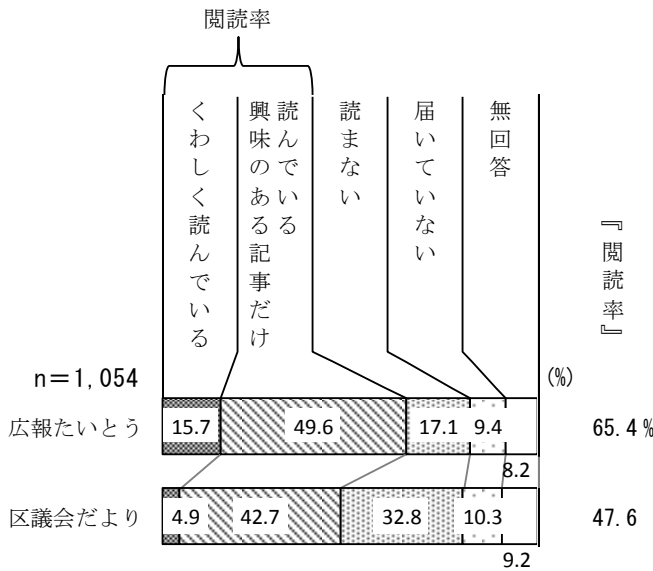
「CD、DVD、ビデオ」、「実用的な本（旅行ガイド、料理、パソコンなど）」が3割半ば



17. 広 報

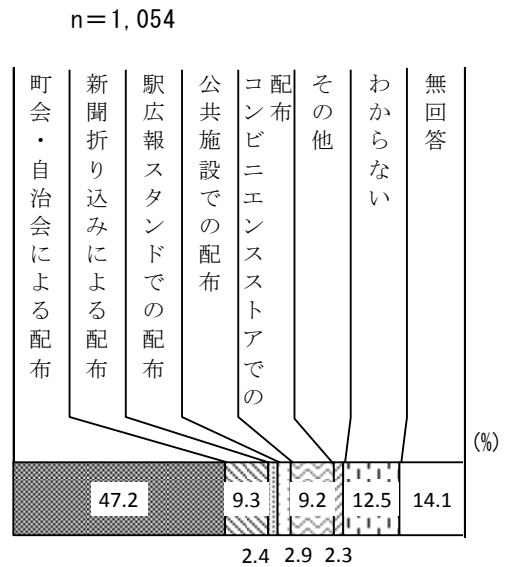
「広報たいとう」、 「たいとう区議会だより」の閲読状況

『閲読率』は「広報たいとう」が6割半ば、
「区議会だより」が5割近く



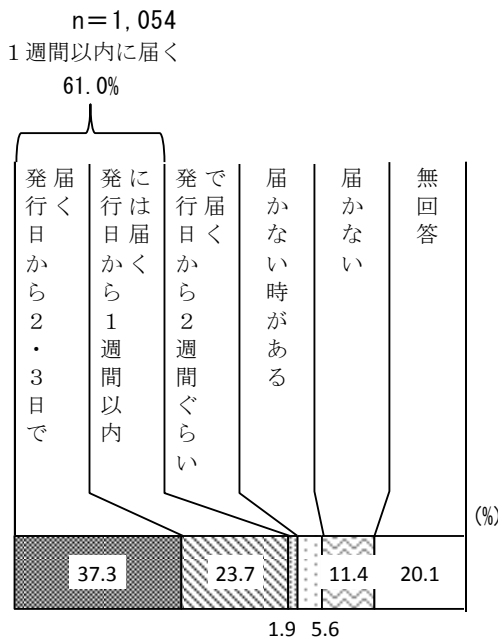
「広報たいとう」の希望する配布方法

「町会・自治会による配布」が5割近く



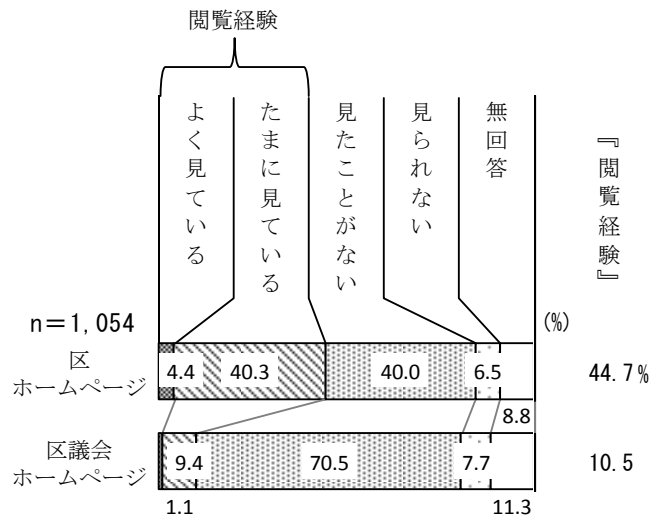
「広報たいとう」の配布状況

『1週間以内に届く』が6割を超える



「区ホームページ」、 「区議会ホームページ」の閲覧状況

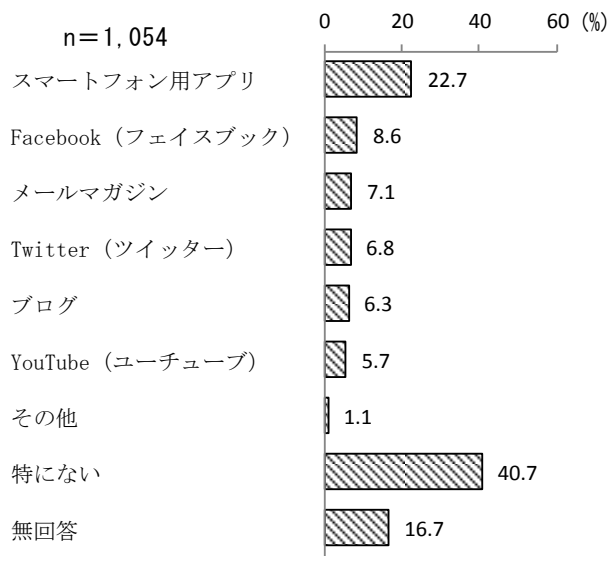
『閲覧経験』は「区ホームページ」が4割半ば、
「区議会ホームページ」がほぼ1割



18. ケーブルテレビ

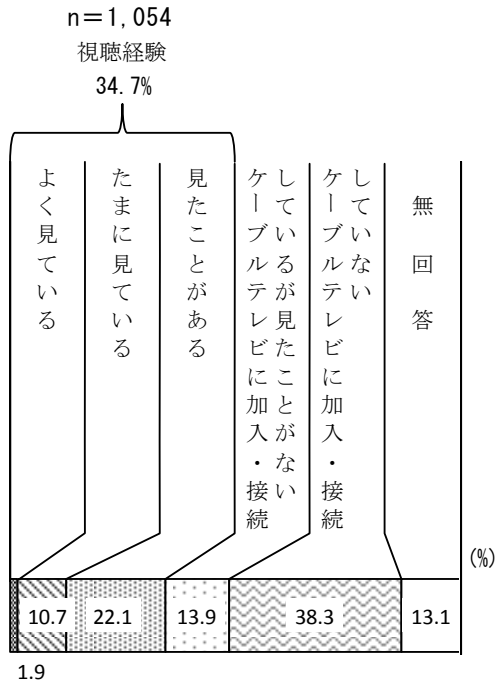
区の情報を得るために 利用してみたい方法

「スマートフォン用アプリ」が2割を超える



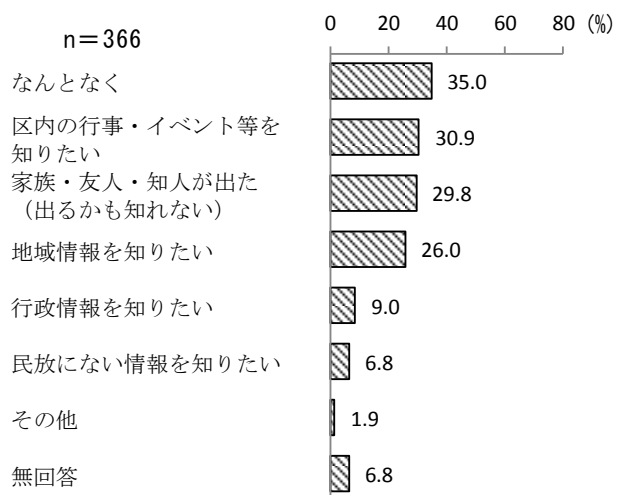
行政情報番組の視聴状況

『視聴経験』が3割半ば



行政情報番組の視聴動機

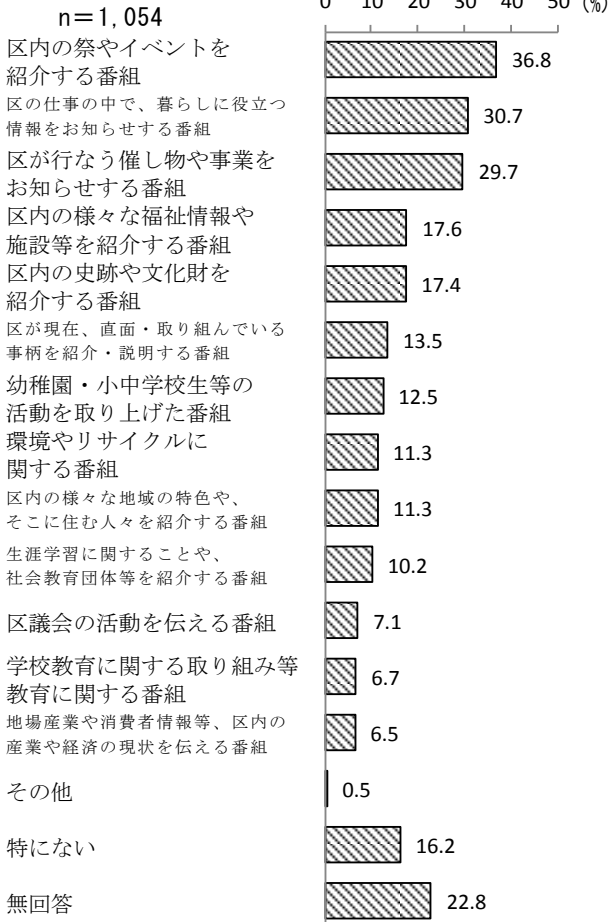
「なんとなく」が3割半ば



19. 区政への関心と要望

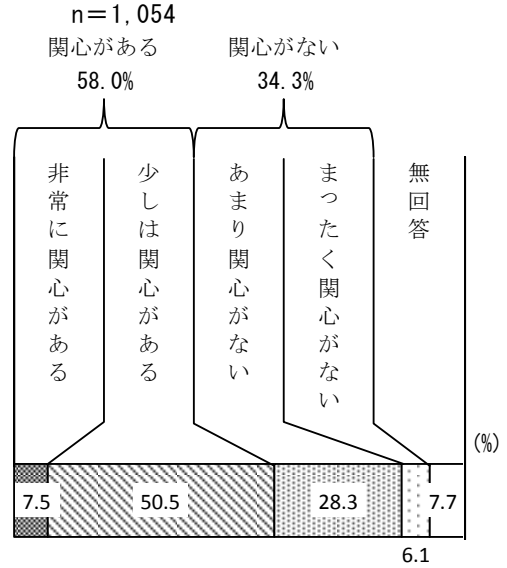
行政情報番組で見たいと思うもの

「区内の祭やイベントを紹介する番組」が
4割近く



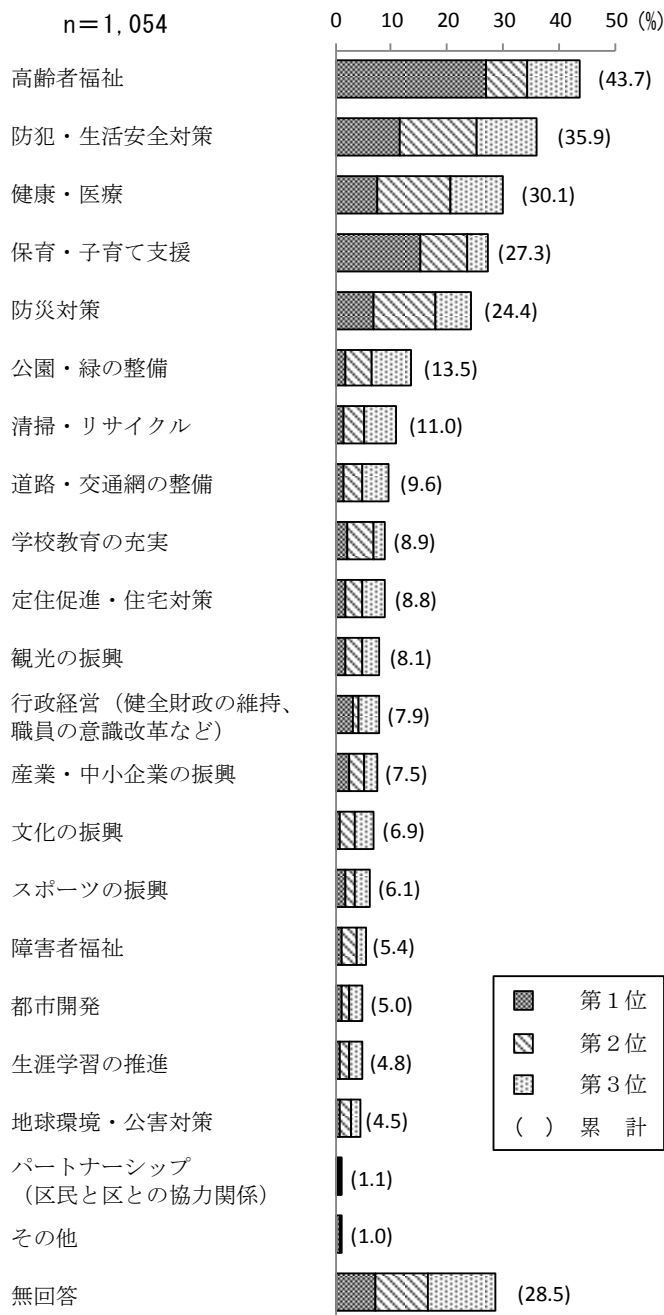
区政への関心度

『関心がある』が6割近く



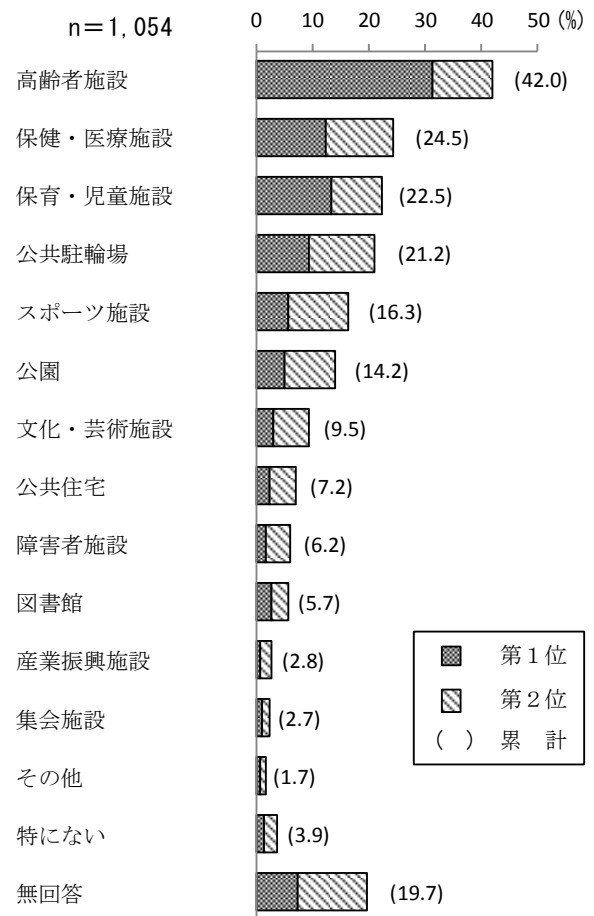
施策の要望

「高齢者福祉」、「防犯・生活安全対策」、
「健康・医療」が上位3項目



施設の要望

「高齢者施設」、「保健・医療施設」、
「保育・児童施設」が上位3項目



参考：1. 回答の比率 (%) はすべて百分比で表し、小数点第2位を四捨五入した。そのため、百分比の合計が、100%に満たない、または上回ることがある。

2. 基数となるべき実数は設問ごとの回答者数 (n) である。その際の比率はnを100としているので、複数回答の設問の場合100%を超えることがある。

3. 5ページの定住・転出意向における『定住意向』のように、「住み続けるつもり」と「できれば住み続けたい」等の2つ以上の選択肢を合わせた項目の比率を表記する場合、その比率は、それぞれの選択肢の実数値を合計して、比率を再計算したものを使用している。

編集・発行：台東区総務部 広報課 平成27年度登録第50号

東京都台東区東上野4-5-6

電話 03-5246-1023

台東区ホームページ <http://www.city.taito.lg.jp/>

●調査報告書の著作権は区に帰属しますので、報告書の複製、貸与、その他著作権を侵害する行為は一切禁止いたします。